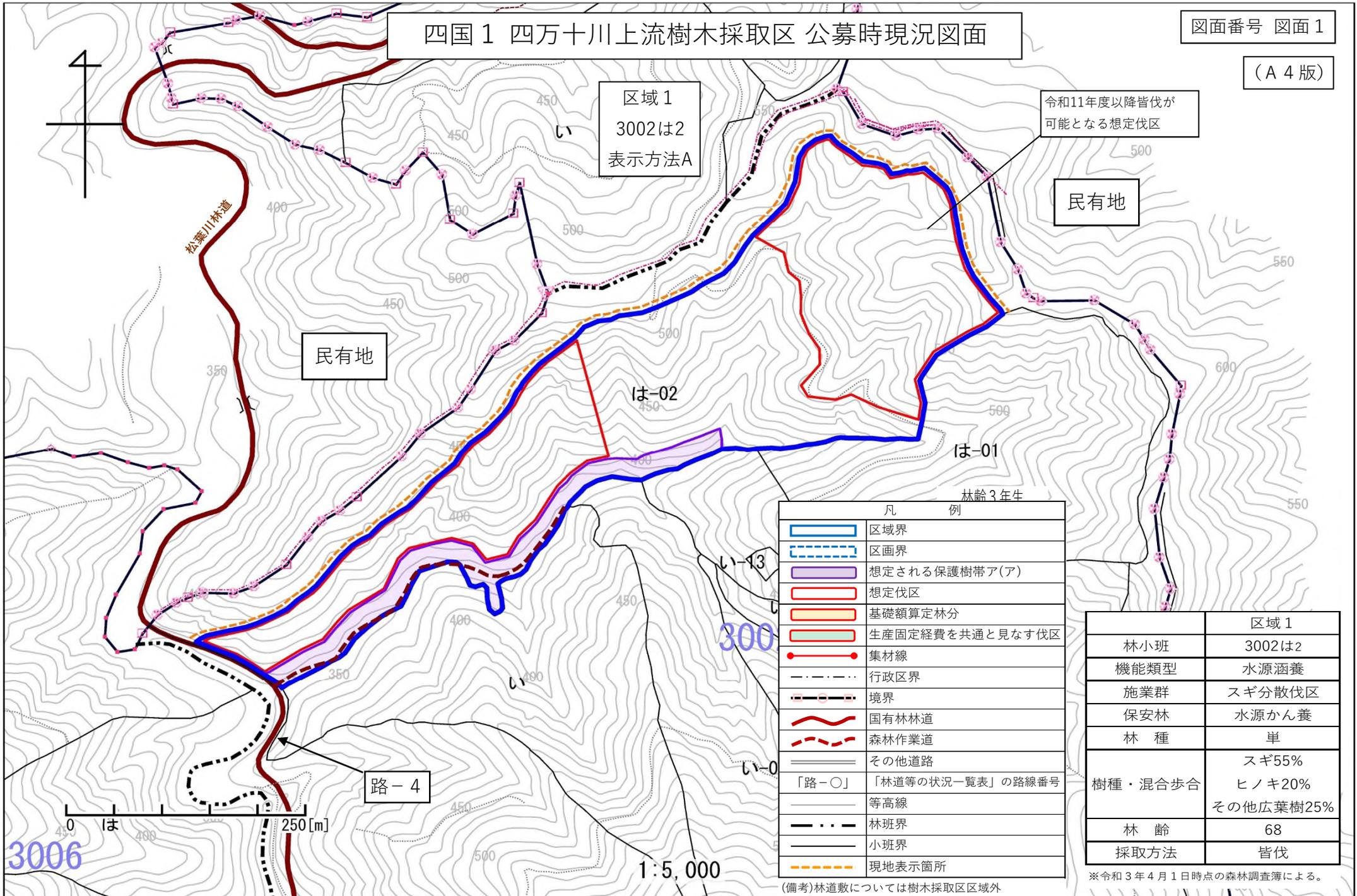


四国1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面1

(A4版)



区域1
3002は2
表示方法A

令和11年度以降皆伐が
可能となる想定伐区

民有地

民有地

は-02

は-01

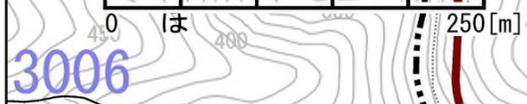
林齢3年生

凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
	「路-○」 「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所

	区域1
林小班	3002は2
機能類型	水源涵養
施業群	スギ分散伐区
保安林	水源かん養
林種	単
樹種・混合歩合	スギ55% ヒノキ20% その他広葉樹25%
林齢	68
採取方法	皆伐

※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。

(備考)林道数については樹木採取区区域外



1:5,000

四国 1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面 2

(A 4 版)

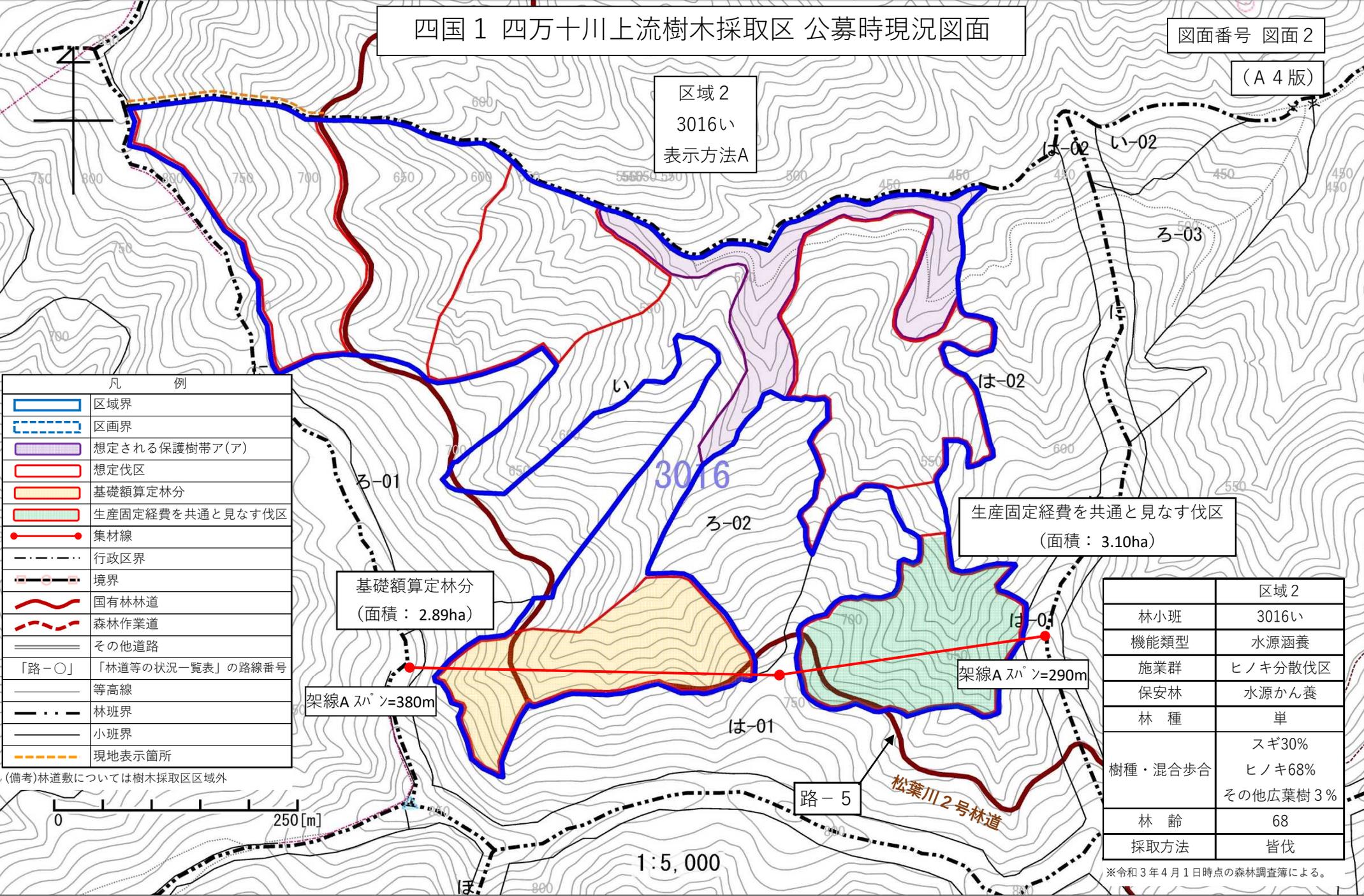
区域 2
3016い
表示方法A

凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
「路-○」	「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所

(備考)林道敷については樹木採取区区域外



1:5,000



生産固定経費を共通と見なす伐区
(面積: 3.10ha)

基礎額算定林分
(面積: 2.89ha)

架線A スパン=380m

架線A スパン=290m

区域 2	
林小班	3016い
機能類型	水源涵養
施業群	ヒノキ分散伐区
保安林	水源かん養
林種	単
樹種・混合歩合	スギ30%
	ヒノキ68% その他広葉樹3%
林 齢	68
採取方法	皆伐

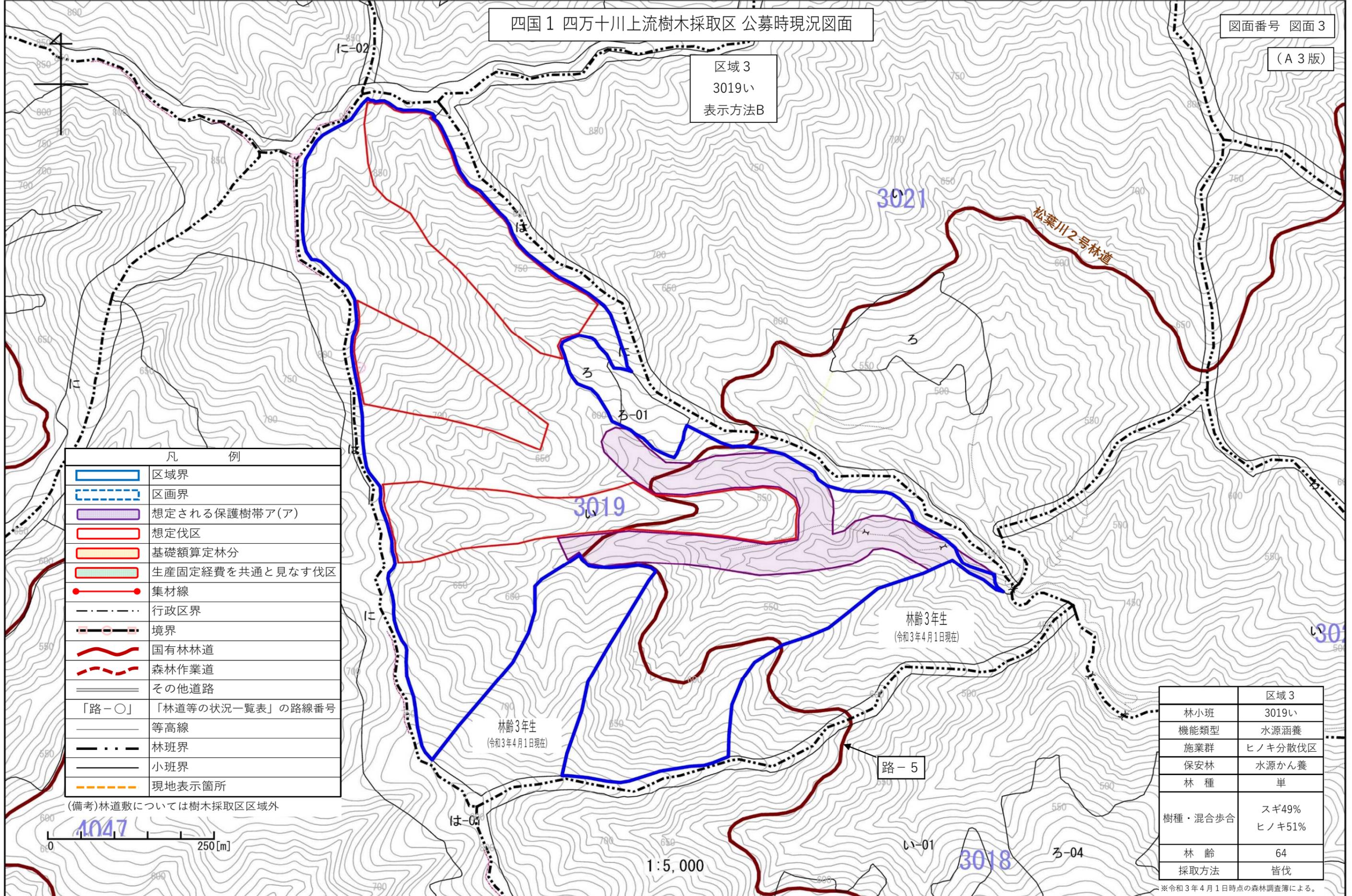
※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。

四国1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面3

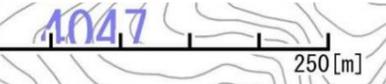
(A3版)

区域3
3019い
表示方法B



凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
「路-○」	「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所

(備考)林道敷については樹木採取区区域外



1:5,000

路-5

林齢3年生
(令和3年4月1日現在)

林齢3年生
(令和3年4月1日現在)

区域3	
林小班	3019い
機能類型	水源涵養
施業群	ヒノキ分散伐区
保安林	水源かん養
林種	単
樹種・混合歩合	スギ49% ヒノキ51%
林 齢	64
採取方法	皆伐

※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。

四国 1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面 4

(A 4 版)

	区域 4	区域 5
林小班	3067ろ1	3067ろ2
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	ヒノキ分散伐区	ヒノキ分散伐区
保安林	水源かん養	水源かん養
林種	単	単
樹種・混合歩合	スギ14%	スギ65%
	ヒノキ64%	ヒノキ29%
	その他広葉樹22%	その他広葉樹6%
林 齢	66	66
採取方法	皆伐	皆伐

※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。

区域 4
3067ろ1
表示方法A

区域 5
3067ろ2
表示方法C

基礎額算定林分
(面積: 4.96ha)

架線A スパン=650m

路-6

折合林道

凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
「路-〇」	「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所



1:5,000

46 (備考)林道敷については樹木採取区区域外

四国1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面5

(A3版)

[区域6]

区画2
3071い
表示方法B

路-6

折合林道

生産固定経費を共通と見なす伐区
(面積: 4.98ha)

基礎額算定林分
(面積: 3.84ha)

区画1
3070い
表示方法B

民有地

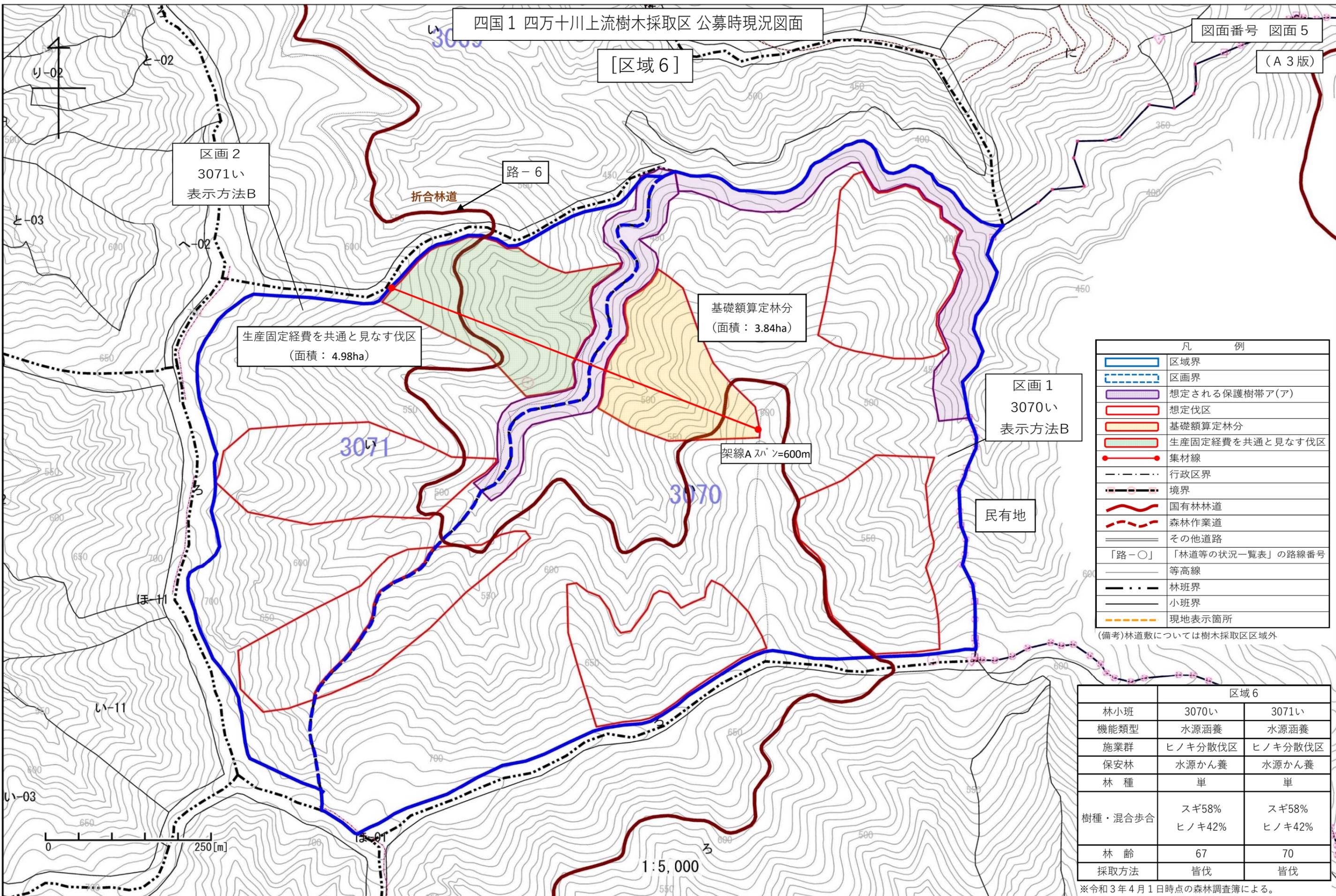
架線Aスパン=600m

凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
	「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所

(備考)林道敷については樹木採取区区域外

	区域6	
	3070い	3071い
林小班	3070い	3071い
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	ヒノキ分散伐区	ヒノキ分散伐区
保安林	水源かん養	水源かん養
林種	単	単
樹種・混合歩合	スギ58%	スギ58%
	ヒノキ42%	ヒノキ42%
林 齢	67	70
採取方法	皆伐	皆伐

※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。



0 250[m]

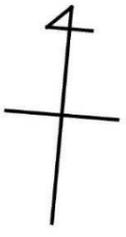
1:5,000

四国1 四万十川上流樹木採取区 公募時現況図面

図面番号 図面6

[区域7]

(A3版)



区域7				
林小班	3215い	3215ろ	3216い	3216ろ
機能類型	水源涵養	水源涵養	水源涵養	水源涵養
施業群	ヒノキ分散伐区	ヒノキ分散伐区	ヒノキ分散伐区	ヒノキ分散伐区
保安林	水源かん養	水源かん養	水源かん養	水源かん養
林種	単	単	単	単
樹種・混合歩合	スギ45%	スギ40%	スギ50%	スギ25%
	ヒノキ54%	ヒノキ60%	ヒノキ50%	ヒノキ75%
林齢	69	63	69	63
採取方法	皆伐	皆伐	皆伐	皆伐

※令和3年4月1日時点の森林調査簿による。

区画3
3216い
表示方法C

民有地

路-2

下川林道215線

区画1
3215い
表示方法A

生産固定経費を共通と見なす伐区
(面積: 5.00ha)

基礎額算定林分
(面積: 4.72ha)

架線B スパン=340m

区画2
3215ろ
表示方法A

区画4
3216ろ
表示方法C

架線A スパン=760m

凡 例	
	区域界
	区画界
	想定される保護樹帯ア(ア)
	想定伐区
	基礎額算定林分
	生産固定経費を共通と見なす伐区
	集材線
	行政区界
	境界
	国有林林道
	森林作業道
	その他道路
「路-○」	「林道等の状況一覧表」の路線番号
	等高線
	林班界
	小班界
	現地表示箇所

(備考)林道数については樹木採取区区域外



1:5,000

